

第10回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

【3/25 知事訓示】

〈感染者の状況について〉

- まず、感染者の方の状況についてお話ししたいと思います。
- 国内外において、連日、新型コロナウイルスの新たな感染者が確認されています。県内でも、3月19日に、7例目の感染者が確認されました。
- そのような中、県内1例目の感染者である、熊本市在住の20代女性の方が、昨日、退院されました。一時は重篤な状態でしたので、ここまで回復されたことを大変嬉しく思います。また、県内3例目の御船保健所管内在住の方も、昨日、人工呼吸器が外されたということです。これもとても嬉しく思います。

〈緊急対策【第4弾】について〉

- 次に、緊急対策【第4弾】についてです。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止や、県民生活・県経済への影響の最小化に向け、緊急対策【第4弾】を実施することとし、先ほど、関連予算を専決処分しました。
- 具体的には、厳しい状況にある中小企業に寄り添い、本県独自に中小企業や窓口となる商工会等への経営相談体制を強化するなど、約2億4千万円増額しています。各部においては、これまでの対策も含め、事前周知と事業の効果的な執行に努めていただきたいと思います。

〈県主催行事の取扱いについて〉

- 次に、県主催行事の取扱いについてです。
- 県の主催行事については、3月末まで、不特定多数の方が集まる屋内の行事については、原則中止または延期としています。
- そのような中、3月19日の国の専門家会議の状況分析と提言において、地域ごとの対応に関する基本的な考え方や、全国的な大規模イベント等の取扱いについての考え方が示されました。
- これを受け、県としても、県民の皆様の安心・安全のために感染拡大防止に取り組むことを最優先に、県内の感染状況や社会状況を踏まえ、改めて県主催行事の取扱いについて対応方針を取りまとめました。各部においては、これを踏まえ、適切に対応するとともに、民間団体等へ協力を要請していただくようお願いします。

〈県内学校の再開について〉

- 次に、県内学校の再開についてです。
- 全ての県立学校について3月2日から臨時休校としています。このたび、国から学校再開に向けた方針が示されたことや、本県及び学校の状況を踏まえ、全ての県立学校の教育活動を、新学期が始まる4月1日から再開するとの報告を、教育長から受けました。
- 教育委員会においては、子供たちの健康状況の把握など、引き続き、学校現場での感

染症防止対策に万全を期してもらいたいと思います。

〈その他〉

- ヨーロッパでの急激な感染拡大、東京オリンピック・パラリンピックをめぐる動きや、東京都のロックダウンへの懸念など、感染症をめぐる状況は、刻々と変化しています。県民の皆様の健康を守るために、各本部員においては、今後対策のフェーズが変わっていく可能性も念頭に置きながら、いま必要とされる取組み、更には今後必要とされるであろう取組みについて、想像力を働かせて、積極的な検討をお願いします。

- 私からは以上です。

(以上)